



レガシー③ 社会的バリアが解消されたまち ～ユニバーサルなまち～



02 | バリアフリーマップの情報更新

- ・障害者や乳幼児連れでの外出をサポートするため、市HPにおいてバリアフリーマップ/かわさきパラムーブメント実践店マップを併せて提供している。
- ・令和7年度は市有施設の車椅子使用者用トイレへの大型介助用ベッドの設置状況を調査し、その結果を反映した。



バリアフリーマップ

03 | バリアフリー法令改正に関する職員向け研修会の開催

- ・令和6年6月のバリアフリー法施行令の改正、令和7年3月及び4月に川崎市福祉のまちづくり条例及び同施行規則を改定したことを受け、法令の改正内容等についての研修を主に施設整備を担当する市職員に対して実施した。

実施時期：令和8年1月20日（火）・22日（木）
参加人数：36人

04 | 福祉のまちづくり条例整備マニュアルの改定

- ・令和7年3月及び4月に川崎市福祉のまちづくり条例及び同施行規則を改定したことを受け、条例の解説やバリアフリー設計のポイント等を示した条例整備マニュアルの改定を行い、HPで公表した。

時期：令和7年9月改定・公表
対象：建築主・設計者等



05 | 市有施設におけるバリアフリーの取組

- ・不特定多数の利用がある市有建築物に対して、「川崎市福祉のまちづくり条例」への適合状況を確認するため、令和2～6年度にかけて調査を実施し、不適合箇所については改善に向け、軽易工事等による対応や大規模修繕等による対応などに分類し、段階的に対応する。
- ・当面ハードの改善ができないものについては、「合理的配慮の提供のサポートブック」に基づきソフトでの対応を実施する。



傾斜路手すり・点状ブロック新設（下平間老人いこいの家）

06 | バリアフリー重点整備地区交通安全施設整備事業の推進

- ・バリアフリー基本構想 8 地区・推進構想 1 1 地区でのバリアフリー化を重点的に進めた。



点字ブロックの修繕等（武蔵新城駅周辺）

07 | 公園整備事業の推進

- ・誰もが安全・安心に公園を利用できるように、バリアフリートイレの整備やトイレ内多目的シート（年度内実施予定）の整備を実施した。



バリアフリートイレの整備状況（菅馬場公園）



08 | 福祉課題に対応する製品等の創出

①福祉施設の居住空間を模した模擬環境ラボを備えたウェルテックにおいて科学大・産総研と連携し、福祉製品を定量的に評価等するとともに、同じ複合福祉センターの上層階に入居する民間福祉施設等での実環境においても検証を実施する。

時期：通年

対象：福祉製品を開発する市内企業等

③想定される製品を使用する当事者・福祉関係者等との意見交換やモニター評価、メーカー出身者等の専門家による伴走支援、ウェルテックにおける検証など、企業と当事者・福祉現場職員等の「共創」による福祉製品等の開発・改良・創出の支援を行う。

時期：通年

対象：福祉製品を開発する市内企業等

②総合リハビリテーション推進センターと連携し、リハビリテーション専門職の持つ知見や現場での課題、福祉機器へのニーズ等を直接企業と意見交換する勉強会等を開催する。

時期：8月・12月に開催

対象：福祉製品を開発する市内企業・総合リハビリテーション推進センター専門職・市内福祉関係者等

④開発を支援した製品や、かわさき基準（KIS）認証製品をはじめとする新たな福祉製品等の活用を促進する取組を実施する。

時期：通年

対象：福祉製品を開発する市内企業等・地域コミュニティやケアマネジャーをはじめとする介護・福祉の専門職等